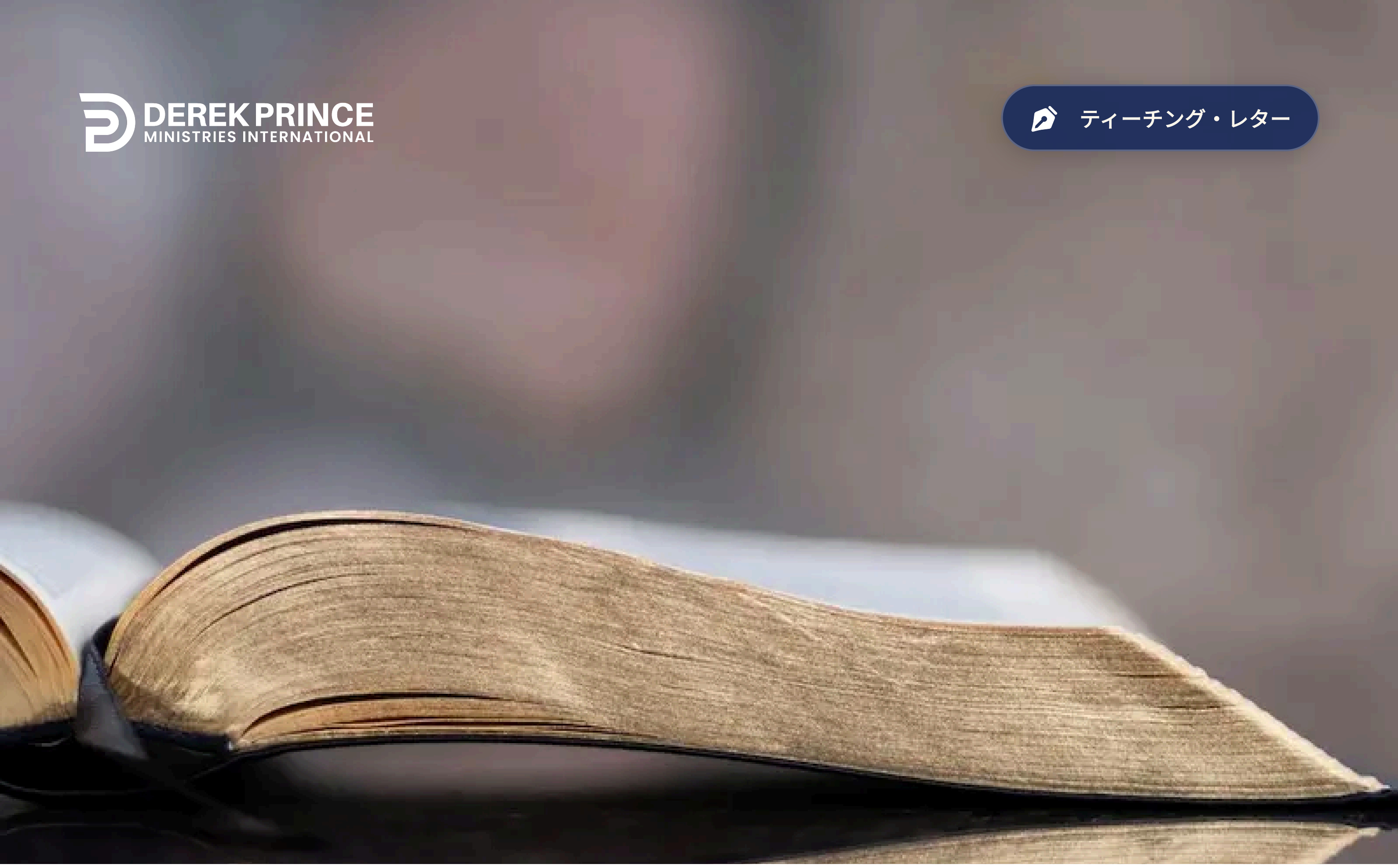

神の言葉があなたにもたらすもの

部 6/6

What God's Word Will Do for You

著者 デレク・プリンス

鏡に映る自分自身を見つめる準備はできていますか？神の言葉には、私たちにとって救いとなる恵みがあります。必要な変化を起こし、軌道修正する手助けをしてくれるのです。しかし、いつものように、この恵みを実践するためには、具体的な手順を踏む必要があります。そして、このシリーズ「神の言葉があなたにもたらすもの」の最後の教えの手紙は、まさにそのことについて書かれています。

2つの重要な対応

ヤコブの手紙1章21～25節には、神の言葉が私たちの中でどのように働くか、そして私たちがどのようにそれを受け入れるべきかについて書かれています。

> ですから、あらゆる汚れと、残っているあらゆる悪を捨て去り、謙遜な心で、心に植え付けられた御言葉を受け入れなさい。御言葉は、あなたがたの魂を救う力を持っています。[このように、私たちは御言葉を、私たちの魂に植え付けられたものとして受け入れなければなりません。御言葉は私たちに救いをもたらす力を持っています。しかし、ヤコブは、御言葉が語ることを実行しなければならないと警告しています。] しかし、御言葉を聞くだけで自分を欺く者ではなく、御言葉を行う者になりなさい。御言葉を聞くだけで行わない人は、鏡に自分の顔を映した人のようです。鏡を見て立ち去ると、自分がどんな人だったかをすぐに忘れてしまいます。しかし、完全な律法、自由の律法をじっと見つめ、それを守る人は、忘れる聞き手ではなく、実行する者となるので、その人は自分の行いにおいて祝福されるでしょう。

この箇所には二つの命令が示されています。神の言葉が私たちに届くとき、私たちが果たさなければならない義務が二つあることは明らかです。それは、謙遜な心でそれを受け入れ、その言葉に従って行動することです。ヤコブは、この二つの重要なステップを強調するために、鏡の例えを用いています。神の言葉を読み、その真理に直面するとき、それは私たちの目の前に掲げられた鏡のようなものだと言います。それは、私たちが本

© 2015 - デレク・プリンス・ミニストリーズ・インターナショナル・インク

当はどのような人間であるかを示してくれるのです。神の言葉という鏡は、私たちの外見的な特徴を映し出すのではなく、むしろ私たちの内なる性質と人格を映し出すのです。

聖書が私たちの生活の誤り、清めや調整、あるいは秩序立てる必要があることを示したとき、私たちはどうすべきでしょうか？私が提案するのは、私たちが取るべき行動が3つあるということです。第一に、私たちは神の啓示を受け入れ、それに反論してはなりません。「その通りだ。これが本当の私だ」と認めなければなりません。第二に、私たちは神の約束を信じなければなりません。神の啓示には必ず約束が伴います。そして第三に、私たちは信仰によって、神の備えを自分のものとしなければなりません。

何が見えますか？

この三つの簡単なステップを踏むならば、私たちの中に素晴らしい変化が起こります。私たちは、キリストなしに罪深い状態にある自分たちの姿を神の言葉という鏡を通して見るだけではなく、キリストにあって自分が何者であるかを見始めるでしょう。御言葉は、私たちの内に起こった素晴らしい内なる変革を示してくれるでしょう。そうなると、私たちは第二コリント5章17節に表されている真理を体験し始めるでしょう。

> ですから、だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しい創造物です。古いものは過ぎ去り、新しいものが来たのです。（新国際版聖書）

鏡に映る私たちの姿は、キリストにあって真に新しい自分自身となるでしょう。この真理の続きとして、コリント人への第二の手紙5章21節を読み進めてみましょう。

> 神は、罪を知らない方（イエス）を、私たちのために罪とされました。それは、私たちがイエスにあって神の義となるためです。（新国際版聖書）

これら二つの聖句の意義は次のとおりです。私たちがキリストにあって生きるとき、鏡に映る自分を見ても、もはや罪深い姿を見ることはありません。代わりに、キリストへの信仰を通して私たちに与えられた神の義を帯びた自分を見るのです。イザヤ書61章10節はこの真理を次のように表現しています。

> 「私は主にあって大いに喜び、私の魂は私の神にあって歓喜する。主が私に救いの衣をまとわせ、正義の外套を私に着せられたからだ。」（イザヤ書 61:10)

イザヤがここで描写しているのは、私たちがキリストにあるときに鏡が映し出す姿です。もはや、たとえ最高の業績や知恵、知的能力であっても、自己義認という汚れたぼろ切れを見ることはありません。代わりに、全く異なる装いを身にまとった自分自身を見るのです。救いの衣と義のローブをまとった自分自身を見るのです。イエス・キリストの義に包まれた自分自身を見るのです。そして、神が私たちに霊的な恵みと霊的な美しさを与えてくださるのを見るようになるのです。

彼の栄光を見よ

コリント人への第二の手紙3章18節には、御言葉という鏡についてのもう一つの美しい箇所があります。

> しかし私たちは皆、覆いのない顔で鏡のように主の栄光を映し出しながら、主の御霊によって、栄光から栄光へと、同じ姿に変えられていくのです。

この箇所は、私たちの生活の中で絶えず起こっている変容について述べています。私たちが聖霊に対して心を開き、神の言葉という鏡を見つめている限り、同じ聖霊が私たちを、私たちが見つめているものに似た姿へと変えてくださるのです。

私たちはイエスを垣間見、聖霊が私たちの心に働きかけるにつれて、その点においてイエスに似た者へと変わっていく。そして鏡に映る自分を見つめ直すと、イエスの新たな姿が見え、聖霊は私たちをその点においても変えてくださるのだ。

神の言葉という鏡を深く見つめれば見つめるほど、その鏡に映し出される主の栄光をより深く目にすることができる。イエスの栄光をより深く見つめるほど、私たちは聖霊によってその栄光へと変えられていく。

しかし、一つ重要な事実を心に留めておく必要があります。聖霊が私たちを変えてくださるのは、私たちが神の言葉という鏡を見つめている時だけです。鏡から目を離し、人間の知恵や理論、あるいは人間の神学に目を向けてしまうと、聖霊はもはや私たちの内に働くことができなくなってしまうのです。

私たちが信仰をもって神の言葉を見つめるとき、聖霊は働かれます。私たちが神の言葉を通して、神が私たちに何を望んでおられるのか、そしてキリストにあって私たちが何になれるのかを悟るとき、聖霊は私たちの内に働かれます。そうすることで、私たちは栄光から栄光へと絶えず変えられていきます。神の霊は私たちの心と生活の中で働き、私たちが神の言葉という鏡を通して見た姿に似せて私たちを形作ってくださいます。

見てみたいですか？

この教えの真理を読み進めるうちに、あなたの心の中にある種の憧れが芽生え始めている可能性が非常に高いでしょう。あな

たの内なる何かが、「私もこうなってほしい！自分とは違う姿になりたい！」と語りかけているのです。

今、主にお願いして、あなたの考え方を変えてみたいと思いませんか？もしそうお望みなら、私と一緒に次の言葉を祈ってください。

主よ、私はあなたの鏡である神の言葉を、私の人生に活かしたいのです。今、私はあなたの言葉を吟味し、またあなたの言葉が私を吟味することを誓います。変えるべきこと、調整すべきことが分かったら、あなたの評価を受け入れ、適切な行動をとります。私はあなたの言葉を素直に受け入れ、反論せず、あなたが示してくださることに同意し、あなたの約束を受け入れ、あなたの備えを自分のものとします。

主よ、感謝いたします。御言葉と聖霊の力によって私を変えてくださるというあなたの計画に感謝します。イエスを通して真の自分を知るにつれ、私はイエスの栄光に満ちた姿へと変えられていきたいと切に願います。主よ、御言葉という鏡を通して、そして聖霊の力によって、私の人生においてこれを可能にしてくださることに感謝します。アーメン。

ティーチング・レター
原稿: TL-L107-100-JPN
最終更新日: 21 Oct 2026
ウェブサイト: Derekprince.com/ja/resources



© 2015 - [illegible]